

「赤平の食を考える会」

9/10回目報告レポート

赤平「がんがん鍋」！！ いよいよ、出陣！

目標→“1,000食”

札幌大通り9月2・3日「札幌大通 ふるさと市場」出店



鍋が煮詰まるように、この会の目的も煮詰まり吹き出す寸前となってきました。

9月に向けて、味の点検・用意・人材等々当日に向けて準備中です。

そんな折り、「赤い花夢づくりの会」が8月7日「赤のタベ」パーティの「食」に拘る献立発表を、私たちの試食の席に宣伝報告に駆け付けて頂き、その“赤への熱い思いには 心に響くものが有りました。

もちろん、この「食の会」も赤平に“おいしいものアリ～！”の情熱で討議を重ねてきました。そして、いよいよ9月2日（土）3日（日）、「札幌大通りふるさと市場」リンクージュ・アップフェスティバル2006に「がんがん鍋」「ナスのビール漬け」他で イザ！出店です。

誌面で「がんがん鍋」を知った方は是非、札幌在住の方に赤平の新名物「赤平のがんがん鍋」が参加していることを、ご報告宜しくお願いします。

それじゃ、みんなで ファイト！！

当日は道内各地の特産品の展示・販売・郷土芸能の披露・各地の観光 PR・その他クイズ等のアトラクションがあります。



赤平『がんがん鍋』 炭礦長屋の石炭ストーブでホルモン・野菜・豆腐を煮込んで食べた昔なつかしい鍋が赤平に伝わっていた。

ストーブを・ガンガン焚いて・ガンガン煮込んで・ガンガン食べて・ガンガン語り・ガンガン働く。そんな昔懐かしいスタミナ料理を赤平『ガンガン鍋』と名付けて、今一度、ヘルシーで風味豊かな赤平『ガンガン鍋』として多くの人々に伝えて行きたい。参加者みんなの熱い思いです。詳しい内容は NPO 法人市民活動支援センターのホームページをご覧ください。

URL : <http://rabika.sakura.ne.jp/>

♪お知らせ！！♪

年一度の赤平市民活動支援センターのイベント「ラビカフェスタ」が、「市民のひろばまつり」として9月10日（日）に生まれ変わります。今回のテーマは“食だ！健康だ！環境だ！”

「赤平の食を考える会」から初登場の“がんがん鍋”、子ども達の食育に係わっていらっしゃる大熊久美子さんが講師です。たくさんのお母さんたちにぜひ聞いて頂きたい食のお話です。リサイクル関係では、オークションやフリーマーケット、おなじみ環境を守り隊のダンボールで生ゴミ堆肥作り、市役所健康づくり推進係りの“ちょっと身体点検”等々！盛りたくさんで、食・健康・環境を市民の皆様と体験し考えます。

ぜひ、ご家族で楽しく、ためになる一日をお過ごしください。

* 北電では北海道の自然、環境のパネル展示をします。プレゼントもあります。

* お問い合わせ 赤平市民活動支援センター 電話 0125-32-3888